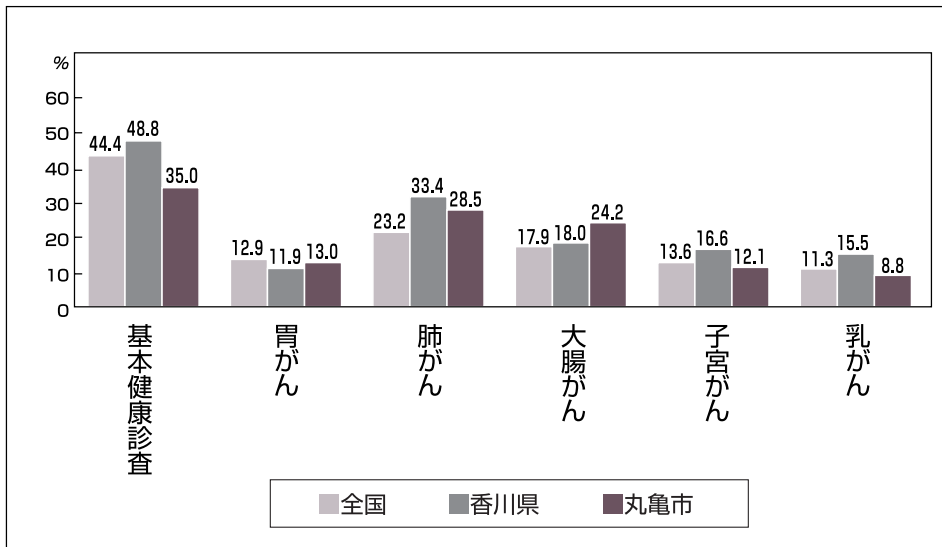


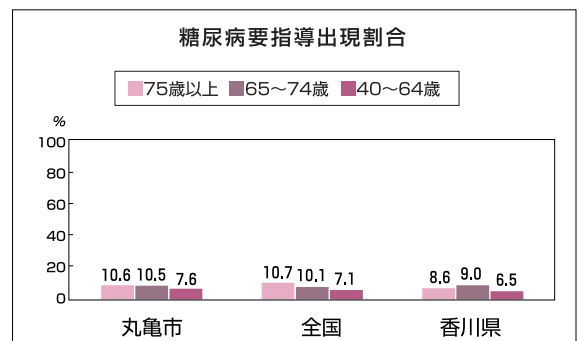
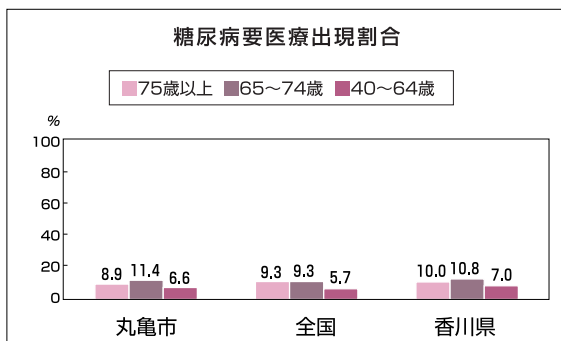
2. 健診の状況

(1) 健診受診率比較(平成16年度)

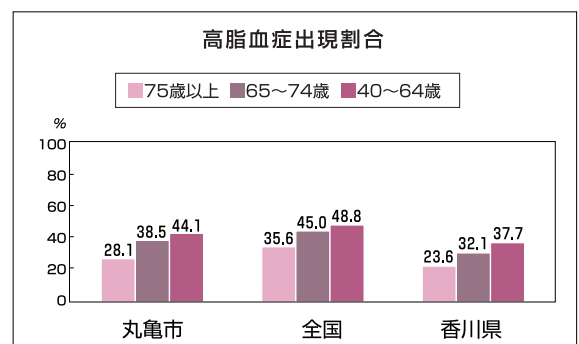
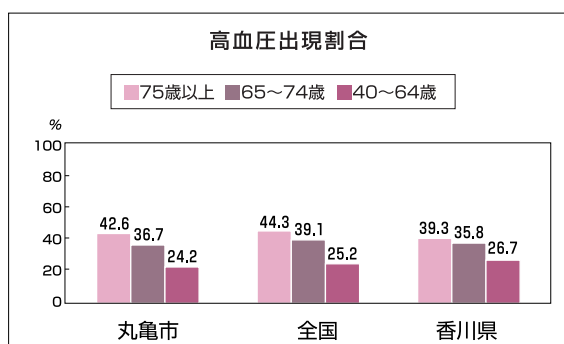


香川県・全国の受診率と比較して高いのは、胃がん検診・大腸がん検診である。反対に、香川県・全国の受診率よりも低いのは、基本健康診査・子宮がん検診・乳がん検診である。肺がん検診については、全国よりも高いものの香川県よりは低くなっている。

(2) 基本健康診査結果状況(平成16年度)



糖尿病の異常出現割合は、要医療・要指導ともに、全国・香川県とほぼ同様の傾向にあるが、要医療の65歳～74歳で全国・県をわずかに上回っている。



高血圧の出現割合は全国・香川県とほぼ同様の傾向にあり、年齢とともに増えている。高脂血症の出現割合も全国・香川県とほぼ同様の傾向にあり、若い年齢で多くみられる。